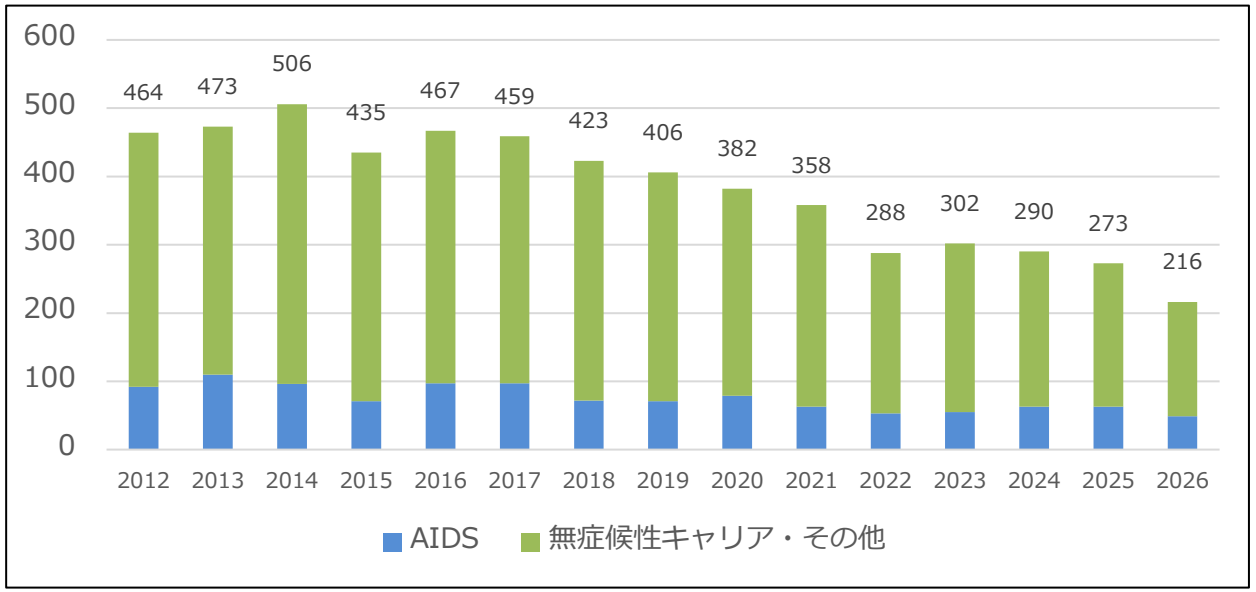
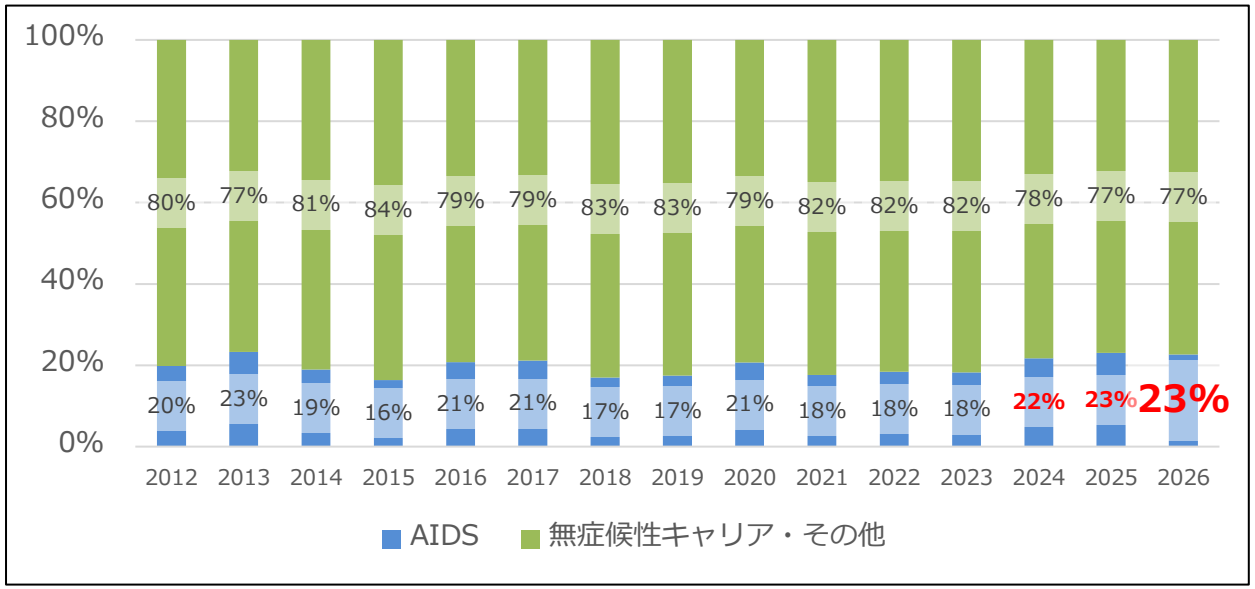
5類 後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）

資料2

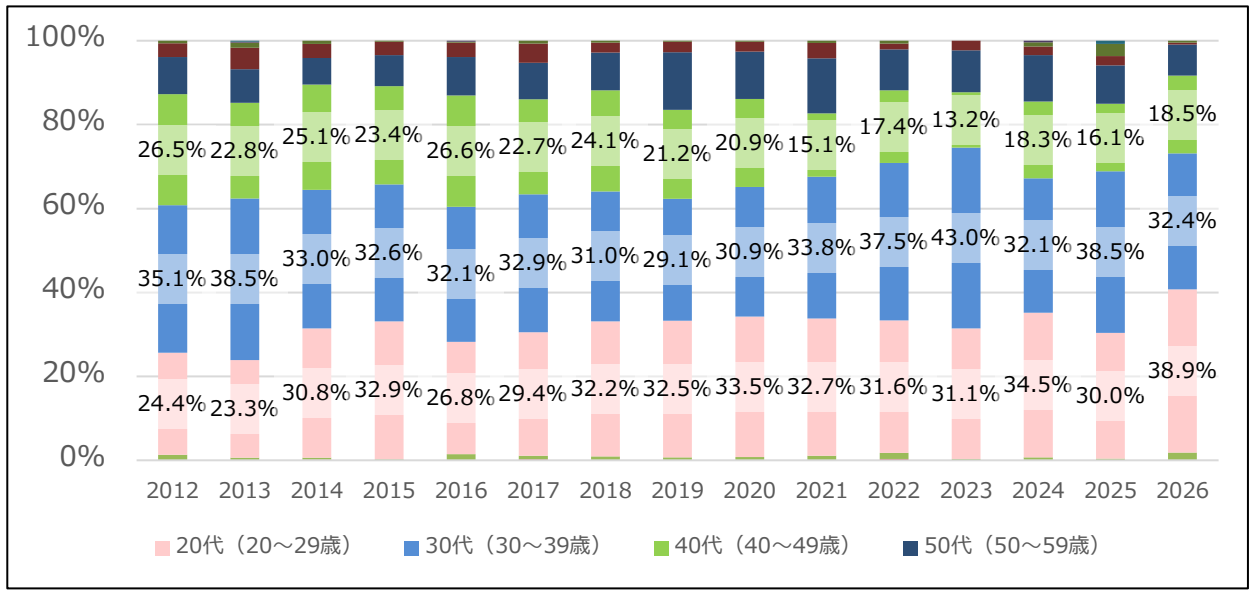
東京都におけるHIV報告数の推移（2026年第41週時点）



東京都のHIV報告例に占めるAIDSの割合（2026年第41週時点）



東京都におけるHIV報告例の年齢分布（2026年第41週時点）



- 今年のHIV報告数は**昨年同時期より増加**しており、3年ぶりに**年間報告数が増加に転じる可能性**がある
- 一方で、HIV報告例に占める**AIDSの割合**は2024年に上昇して以降、**高止まりの状態**である
- 年齢分布では**20代、30代の割合の増加**が目立つ

↓

若年層に多様な検査機会を提供することで、HIV感染を早期に（AIDS発症前に）発見する取り組みが重要

おうちでHIV検査TOKYO（東京都HIV郵送検査事業）

都内のHIV・エイズ報告数は減少傾向だが、発見時にエイズを発症している患者の割合は増加し、早期発見・早期治療が重要

⇒保健所等に出向かなくても、自宅で申込みから結果確認まで行える**HIV郵送検査を開始**

おうちでHIV検査! TOKYO

概　要

目的：都民の検査への利便性向上とHIVの早期発見の促進
　　⇒ 早期発見・早期治療に繋げる

内容：自己採血キットを使用した郵送検査

対象：都内在住・在勤・在学の方　　費用：**無料**

郵送検査の位置付け

✓本検査はプレスクリーニング検査（※1）であり、検査結果のみでHIV感染の有無を確定するものではない

✓ 検査結果が「要採血検査」の場合は、追加の検査が必要

※1 プレスクリーニング検査とは、保健所等でのスクリーニング検査より前の段階で行う、HIV感染の可能性を確認するための簡易的な検査。

STEP 1　準備



HPにアクセスし、
医師監修の動画を視聴

STEP 2　申込



Webで申込み

STEP 3　受取



キットが届く

概ね７日間

STEP 4　検査



検体を採取

STEP 5　返送



検体を送付

STEP 6　結果



WEBで結果を確認

概ね7日間

概ね３週間

「要採血検査」（※２）

「陰性」

感染不安等、より確実な検査を希望

終了





保健所等でのスクリーニング検査
医療機関の受診

検査申込期間

令和8年10月1日（木曜日）から令和9年2月28日（日曜日）まで

※２「要採血検査」となった方には、東京都新宿東口検査・相談室から連絡し、検査や受診の案内を行う。